

法学部(法専門職コース) アセスメント・チェックリスト

法学部(法専門職コース)の学位授与水準(DP)

DP1	【実定法を中心とする法学・政治学の基礎的素養】七法を中心とする実定法科目の基礎的知識を体系的に習得しており、発展的な実定法科目についても基礎的な知識を説明することができる。
DP2	【実定法を中心とする法学・政治学の基礎的素養】基礎法学及び政治学についても基礎的な知識を説明することができる。
DP3	【法的な分析判断能力】実社会で起こる問題に実定法を適用する場合に必要となる資料探索能力及び理論的分析能力を示すことができる。
DP4	【法的な分析判断能力】実社会で起こる新たな問題に対して、一定の法的判断を下すことができる。
DP5	【コミュニケーション能力及び自主的な学習管理能力】基礎的な教養及び外国語能力を習得している。
DP6	【コミュニケーション能力及び自主的な学習管理能力】他者との議論を通じて、他者の意見を理解し、自らの主張を明らかにすることができる。
DP7	【コミュニケーション能力及び自主的な学習管理能力】率先して問題を発見し、必要な知識を自主的に習得することができる。

番号	名称	実施時期	周期	対象	内容, 質問項目等	手法	評価者	結果の活用方法	実施者
1	授業アンケート	7月, 1月	毎年	2~4年生	・授業の満足度 ・授業の理解度 ・学習状況	質問紙	学生	結果を授業担当教員にフィードバックし, 教育方法改善の指針を与える。	法学部
2	3年次学修状況調査※	10~12月	毎年	3年生	・学習状況 ・コンピテンシーの習熟度	Webアンケートシステム	学生	教職員に開示して今後の教育制度改革の参考とする。	総合IR室
3	卒業時調査	2~3月	毎年	4年生	・カリキュラム, 卒業研究の満足度等	質問紙	学生	専門科目のカリキュラム改善を行う。	法学部
4	卒業生調査 (OB/OG調査)※	9~1月	毎年	卒後5,10,15年目の卒業生	・大学教育の有用性と現在の状況	質問紙	卒業生	教職員に開示してカリキュラム改革の参考とする。	総合IR室
5	企業調査 (就職先調査)	1~3月	3年に1回	卒業生の就職先	・企業等からのアドバイス	質問紙	企業等の職員	評価に基づき, カリキュラム改革の参考とする。	総合IR室

※ 大学IRコンソーシアムによる共通アンケートとして実施するもの。

(大学IRコンソーシアム: 平成21年度文部科学省「大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラム」(GP)に採択された「相互評価に基づく学士課程教育質保証システムの創出—国公立4大学IRネットワーク」を、発展的に継承するために設立された組織。 <http://www.irnw.jp/index.html>)